

～ 志をもち、郷土を誇りに思い、郷土の誇りとなる ～
「自己肯定感 (やればできる)」 「自己有用感 (人、社会の役に立つ)」 の高揚

ふるさと学習(11/21)

本年度、郷土愛を高めるための取組として、ふるさと学習を実施しました。

1学期に雨天のためほとんどできなかった海岸清掃。見た目には美しい白良ヶ浜も、岩の隙間には多量のゴミが溜まっています。生徒・職員40名強で約1時間行いました。リサイクルゴミ用の袋に、多量のゴミを集めました。ペットボトル、空き缶、ナイロン袋、ロープ…。多種多様、しかも外国から漂着したと思われるゴミも多くありました。「全部とれなくて悔しい」と声に出した子どももいました。自分たちが生活する地域を守りたいという感想も多々ありました。



五島列島酒造では、製造工程の説明はもとより、五島を愛する谷川様のお話に感動しました。地元のサツマイモだけを使うこと、それで農家の方の収益の一助となること、地元に残ったり、戻ってきたりすることができるような職場としていきたいと考えていることなど、地域への思いを熱く語っていただきました。



柏地区では、遣唐使が航海中の飲料水として取水し、載せたであろう「ふぜん河」や、弘法大師の書物に残されていた「辞本涯」(日本の最果ての地を去る)などを見学しました。当時の航海の様子、渡航してからの大きな苦勞の説明を受け、昔の方の生き方に思いをはせることができました。また、三井楽半島や嵯峨島ができた様子や地形についても深く学ぶことが出来ました。

自衛隊分屯基地では、第二次世界大戦以前(日中戦争)からの歴史や、基地内の案内を受けました。京ノ岳に建てられた小さな物見櫓的な施設、二人交替で24時間見張っていたこと、終戦後の基地の充実ぶりなど。また、福江大火(1962年)や福江大水害(1967年)での災害復興作業など、隊員の方々の誇り高い取組も紹介していただきました。その後、展示されているミサイルや戦闘機、装甲車、巨大なアンテナなどの説明を聞き、金額や桁外れの性能に驚きを隠せなかったようです。某国からのミサイル発射の情報などをいち早く知ることができる、日本にとっても重要な施設です。日々、日本を守るという使命を背負って働いている方々への感謝の気持ちも高まりました。

11月下旬で、天候が心配されましたが、子どもたちの日頃の行いが良いからか、素晴らしい天気の中で、充実した1日を過ごすことができました。帰宅後、子どもたちはどのような話をしたでしょうか? 休憩時間のお弁当もおいしそうに食べていました。保護者の皆様におかれましては、早朝からの準備ありがとうございました。また、お世話になった皆様、ありがとうございました。

芋掘り(11/7)

1学期に植えたサツマイモを収穫しました。昨年度より数も多く、また、一つひとつがとても大きいサツマイモを収穫することができました。

9月に雑草を取ったとき、間違ってたくさんの芋づるを取ってしまった学年もありましたが、それでも予想した以上の収穫でした。各自数個ずつ持ち帰りましたが、ご自宅ではどのようにして食卓に並びましたか? 私もいただき、自宅に持ち帰りました。妻は私以上に喜んでいました。その次の週末には、蒸かし芋にしてお昼においしくいただきました。大変おいしかったです。



お知らせ

12月の主な行事予定

日	曜	行事等
8	金	人権集会
9	土	バレーボール市新人大会
12	火	授業参観、学級PTA
15	金	数学コンテスト
16	土	イングリッシュスピーチコンテスト
18	月	弁当の日
22	金	第2学期終業式

※変更になることがあります。

○18日(月)は、弁当の日です。
手を貸したくなると思いますが、子どもたちに作らせていただきたいと思ひます。

校長のひとこと

先日、帰宅途中の自宅までおよそ2km位のところで、目の前で急な飛び出しに遭遇し、急ブレーキをかけ約2~3m手前で止まりました。ライトを照らしながら走行していましたが、そのライトも気にかけていなかった様子に大変驚きました。心臓がバクバクし、冷や汗が出てきました。私は5歳の時にバイクにはねられ、ケガをしたことがあります。自宅の前がすぐ道路で、遊びに行こうと玄関を開けて飛び出していました。はねられた後のことはあまり覚えていないのですが、何度も『大丈夫か!』と声をかけられたことだけが記憶に残っています。大きな手術をするケガではなかったことが幸いでしたが、自分の不注意で他の人に迷惑をかけたことや、親に心配をかけたことを大変後悔しました。

50年以上前と比べ、車輛の数は大きく増えました。特に10月下旬から日没が早まったからか、交通事故のニュースはほぼ毎日報道されています。運転する側も歩行する側も、細心の注意を払っていきましょう。また、まさかのため、子どもたちの命を守るため、本校では自転車利用時のヘルメットの着用を義務化しています。誰もが穏やかに過ごすことができるよう、ご家庭でも、命を守るための行動をお話しいただきたいと思ひます。